

(様式1)

平成 年 月 日

履 歴 書

1. 氏名 <small>ふりがな</small>		写真貼付
2. 生年月日	昭和 年 月 日 (歳)	
3. 現職		
4. 現住所	〒 (電話) () -	
5. メールアドレス		
6. 学歴		
7. 学位		
8. 資格		
9. 職歴		
10. 所属学会 (学会役員)		
11. 賞罰		
12. その他		

(様式1)

(作成例)

平成 年 月 日

履 歴 書

1. 氏名 ふりがな	氏名は自署，印字による場合は捺印のこと。	写真貼付
2. 生年月日	昭和 年 月 日 (歳) 記載日現在	
3. 現職	大学助教授 学部 (講座)	
4. 現住所	〒 - 市 1 - 2 - 3 (電話) () -	
5. メールアドレス	@ . .ac.jp	
6. 学歴	昭和 年 月 県立 高等学校卒業 昭和 年 月 大学 学部卒業 昭和 年 月 大学大学院 学研究科修士課程修了 平成 年 月 大学大学院 学研究科博士課程修了	
7. 学位	博士 () (大学甲 第 号)	
8. 資格	医籍登録 昭和 年 月 日 (第 号) 日本 学会指導医 平成 年 月 日 (第 号) 日本 学会専門医 平成 年 月 日 (第 号) 日本医師会認定産業医 平成 年 月 日 (第 号)	
9. 職歴	昭和 年 月 大学 学部研究生 昭和 年 月 大学 学部附属病院医員 (研修医) 昭和 年 月 大学 学部附属病院医員 昭和 年 月 大学助手 学部附属病院 平成 年 月 大学講師 学部 (講座) 平成 年 月 大学助教授 学部 (講座) (現在に至る)	
10. 所属学会 (学会役員)	日本 学会 (評議員), 日本 学会 外国の学会 (原文表示)	
11. 賞罰	平成 年 月 日本 学会奨励賞	
12. その他	平成 年 月 ~ 平成 年 月 出張先の機関名，職名等を原文表示	

(様式 2 - 1)

業 績 目 録

平成 年 月 日

氏 名 _____

事 項	年 月 日	概 要		
(教育上の実績)				
(保健管理業務上の実績)				
著書，学術論文等の名称	単著， 共著の 別	発行又は発表 の年月	発行所，発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要

(様式 2 - 2)

氏 名 _____

著書，学术论文等の名称	単著， 共著の 別	発行又は発表 の年月	発行所，発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要

(様式2 - 1)

(作成例)

業績目録

平成 年 月 日

氏名 _____

氏名は自署，印字による場合は捺印のこと。

事項	年月日		概要	
(教育上の実績)				
(保健管理業務上の実績)				
著書，学術論文等の名称	単著， 共著等 の別	発行又は発表 の年月	発行所，発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
<u>(著書),(学術論文),(学会発表)に区分し，古いものから年代順に記入すること。</u>				
(著書) 1 . 2	単著 共著	年月 年月	出版 書店 ～ 頁100字以内..... 著者 _____ 100字以内..... 分担部分「第3章 の分析」
(学術論文) 1 . 「博士学位論文」 2 . 3 . . .	単著 共著	年月 年月	第 卷第 号 ～ 頁 第 卷第 号 ～ 頁	<u>修士以上の学位論文は，必ず記入するものとし，論文名の下に「修士学位論文」又は「博士学位論文」と付記した上，学術論文の最初に記入すること。</u> <u>なお，博士，修士双方の学位を授与されている者については，博士の学位論文についてのみ記入すること。</u> 著者 _____， 分担部分「 _____ 」
(学会発表) 1 . 2 . .	単独 共同	年月 年月	学会 (開催地) 学会 第 回大会 (開催地)	発表者 _____，

(様式 3)

平成 年 月 日

応募の動機と抱負

氏名 _____

書類作成上の注意事項

1. 履歴書（様式1）（別紙「作成例」参照）

書式はA4版縦とし横書きとする。

学歴欄は、高等学校卒業以降を全て記入すること。

研究生等の履歴は、職歴欄に記入すること。

職歴欄は、大学卒業又は大学院修了以降の履歴を空白期間の無いよう記入すること。

職名、所属講座等は、別紙「作成例」に従って記入すること。

重複期間のあるものについては、説明を付すこと。

2か月以上の外国出張等（研修を含む）については、期間、出張（研修）先、身分等を「その他」の欄に記入すること。

2. 業績目録（参考様式2-1, 2-2）

（別紙「作成例」参照 ただし、**必要記載事項を満たせば様式は自由**）

教育上の実績は、これまで大学等で担当した授業等について記入すること。

保健管理業務上の実績は、産業医としての活動または教育機関等での保健管理業務にかかる活動等について記入すること。

研究業績は、（著書）、（学術論文）、（学会発表）に区別し、該当小見出しを記入するとともに、その区分ごとに年代順に記入すること。

なお、投稿予定のものは含まないものとし、学会誌等に発表予定の研究業績については、その旨の証明書を添付のこと。

(1) 「著書、学術論文等の名称」について

（著書）

- ・二人以上で執筆した場合も、担当執筆頁数の多少にかかわらず記入すること。その際、担当執筆部分は単著であっても「共著」として扱い、「名称」欄には、本の表題を記入し、担当執筆部分の名称は「概要」欄に記入すること。
- ・その本がシリーズものの一部である場合はシリーズ名、当該巻数を付記のこと。

（学術論文）

- ・論文集、学術雑誌、学会機関誌、研究報告、紀要等に「学術論文」として発表したもののみ記入すること。
- ・学位論文が単行本として刊行されているものでも「著書」の区分には入れず、「学術論文」の区分に入れ、当該論文の名称の下段に「博士学位論文」又は「修士学位論文」と記入すること。
- ・主要な論文5編の番号に 印を付すこと。

（学会発表）

- ・一般講演、シンポジウム・ワークショップ（メインテーマを記載）、特別講演及び国際学会における発表について記入すること。なお、一般講演は最近の主要なもの5題以下を記入すること。

(2) 「単著、共著等の別」について

「著書」及び「学術論文」

「単著」又は「共著」のいずれかとする。

「学会発表」

「単独」又は「共同」のいずれかとする。

(3) 「発行又は発表の年月」について

次のように記入すること。

<例> 昭和61年8月の場合 昭和61.8 又は 1986.8

学位論文については、大学から学位を授与された年月を記入すること。

(4) 「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」について

「学術論文」は、当該発表雑誌等の誌名のほか、巻・号・頁まで記入すること。

「学会発表」の場合は，学会大会名，開催地等を次のように記入すること。

<例> ○○学会第○○回大会（開催地）

(5) 「概要」について

研究業績ごとにそれぞれ100字以内で簡潔に記入すること。

共著の場合は著者全員の氏名を論文記載の順に従って記入し，本人の氏名にアンダーラインを付すこと。共同の場合は発表者全員の氏名を記入し，本人の氏名にアンダーラインを付すこと。

3. 論文別刷

主要論文5編（業績目録に を付したもの）について，別刷（コピー可）を各7部提出すること。

4. 応募の動機と抱負（様式3）

2,000字以内にまとめてください。

（ワードプロセッサを使用し，A4版縦とし横書きとする。）